

湘南学園後援会設立趣意書

【設立趣意】

昭和8年、「個性豊かにして、身体健全、気品高く、社会の進歩に貢献できる、明朗有為な、実力ある人間を育てる」を建学の精神に、呱呱の声を上げた学校法人湘南学園も、幼稚園から小学校、中等高等学校を擁する総合学園として発展し、昨年創立75周年の、節目の年を迎えました。

近年、少子化や全世界的な経済環境など、私学を巡る環境は大変難しさを増しています。これまでの歴史をふり返りながら、将来に向け私学教育による社会貢献を果たすべく新たな学校構築を検討することが望まれています。

この学園は法人という形でPTA（保護者及び教職員）が関わっている特色ある学校です。創立75周年を契機に持続的な学園発展の為、これまで培われてきました「学園を側面からささえる風土」を大切に、様々な形でこの学園をサポートし、今後の発展を見守って行く機運が現れました。平成20年度湘南学園理事会において、湘南学園後援会設立の機運が高まり、設立に向け準備を進めることになりました。過去の歴史などをふまえ、助言を得るために、創立60周年前後の評議員・理事・監事経験者を中心に、アドバイザーとして後援会準備委員をお願いすることとしました。

この会は、これまでPTA（保護者及び教職員）として本学に深い関わりをもたれ、学園を離れてもなお学園を愛している皆様に、コミュニティの場を設け、会員相互の親睦を深めて頂くと共に、子ども達をサポートし、今後の学園をより安定させ、社会への貢献に繋げて行く事を趣旨といたします。

【基本目的】

- ・ 既に学園をサポートしている同窓会と共に、まず子どもの為という考えを基盤に、建学精神に則り、湘南学園の教育を側面から支援し、学園力を高めていくために協力する。
- ・ 足踏みすることなく、湘南学園の歴史に連続性をもたせ、今後の学園発展に貢献する。
- ・ 後援会運営の中でまず参加するメンバーが何からできるのかから始めて、やれることからやるという柔軟な姿勢で臨む。
- ・ 各会員もしくは会員からなるグループが、各自の協力できる範囲で子ども達や、学園をサポートする方法を企画し実行する。
- ・ 後援会全体として一つの成果を求めるのではなく、個々の会員が自由に学園に貢献できる場を設ける活動も含める。
- ・ これまでの湘南学園の歴史を大切に、学園を支える力を蓄積する媒体として機能する。
- ・ 教育的なサポートを行う。
 - 学園の行う、種々の行事に協力する。
 - 国際交流など：交換留学制度が発足した暁には、ホームステイ、留学生の受け入れ、親睦、などに協力する。
- ・ 退職教職員への広報（学園の近況や、対外行事、教職員の訃報などの発信）を行う。